

わがまち再発見!!

対馬市教育委員会 文化財課

☎0920(54)2341

対馬各地の地名

(大字編)

【厳原町曲】

『津島記事』によると、地名の由来ははっきりしておらず、小浦から続く海岸線が入り組み曲がっている様子を指したのではないかと推測しています。

曲地区は、宗氏が対馬に入島する時に筑前から従った水夫(船乗り)たちが開いた集落と伝わり、半農半漁が多かった対馬においては珍しく専業漁民のみで構成される地区でもあり、藩主から島内各地での漁業権を認められた地区でもありました。

【厳原町小浦】

地名の由来は大きく二つあります。一つは『津島記事』などが伝える阿須浦(湾)の小浦(阿須浦の支湾の一つの意)が由来となつたとする説です。もう一つ

は現在陸続きとなっている小浦島が阿須湾と陸地との間に小さな浦を形成していた様子を指して「小浦」と呼ぶようになったとする説です。

室町時代の朝鮮使節が書き記した『海東諸国記』には「古浦」との記述が見られます。

【厳原町南室】

『津島記事』には二つの由来が伝えられています。一つは、浦の前にある島(南室島)が、風を防ぎ波を妨げ動揺しないことから、南室島にいとまるで繋留された船室の中のような様子から名付けられたという説です。

もう一つは、この地区が小浦村の枝村であり、小浦から見た南側に位置していたことから「小浦の南方家室」を指して、南室と呼ぶようになったとの二つの説があります。

【厳原町阿須】

室町時代の朝鮮通信使が記録した『海東諸国記』に「安沙毛浦」と記されているが、戸数などの記録はない。言い伝えでは、神功皇后

の新羅出陣に際し、先導の安曇磯良が船を泊め、皇后をお待ちした浦であることから「安曇浦」と呼ばれるようになり、転じて「阿須浦」と呼ばれるようになったと伝えられています。



「曲の盆踊」

第3回長崎県対馬市文化財・景観写真コンテスト
対馬市教育委員会教育長賞
須川英之氏

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

- 雨の日は、特に本の取り扱いにご注意ください。
水などで濡れた本は、修理することができませんので、大切に取扱ってください。
- 図書館カードの更新について
図書館カードは1年に1回、更新手続きが必要です。期限間近の方は図書館までお越しください(住所が確認できるものが必要です)。

7月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

今月のおすすめ新着本

『アシタノユキカタ』

小路 幸也/著

札幌に住む元教師の元に、教え子の親友と娘が現れる。熊本で入院している教え子の元へ娘を送り届けるべく、日本縦断の奇妙な旅が始まった。

『そうじで清めるこころと暮らし』

来馬 正行/著

そうじをすることは難しいことではありません。完璧になどしなくてもいいのです。そうじをすればこころが整い、健康になり、すべてがよくなります。

『語れるニッポンの旅みやげ』

交通新聞社/編

食品にとどまらず、日本の手技が生み出す至極のおみやげをエリア別にセレクト。家族や友人へだけでなく、自分へのご褒美にも。

『ナイモノネダリンとミチタリウス』

いそむら もりひさ/文

ゲンキくんが口ぐせのように言う「いいなあ〜」。これは人をうらやましがるお婆け「ナイモノネダリン」のせい!?

『どうしてねっつちゅうしょうになるの?』

清水 直樹・清水 さゆり/監修

風のない暑い日、熱中症になるとたいへん! どうやって予防したらいいんだろう?

『あおいカエル』

長田 真作/絵・石井 裕也/文

青いカエルを追いかけて男の子が迷い込んだ世界は、風・雨・海・バナナ・イチゴ・鬼・鳥……すべてが青い、青ばかりの世界でした。